

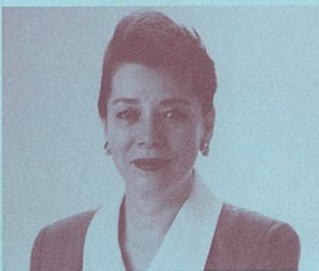
ラストホール

伊丹市南野字矢倉塚720-2  
TEL: 0727-81-8877

癒しの方法④  
「座禅体験」

9月12日(土) 9:30~11:30  
参加料 500円 定員 30名  
場所 墨染寺(伊丹市中央)  
禅の修行である座禅を体験し、心静かに自分を見つめ直してみませんか。無我の境地で座り続けてみれば、日ごろのストレスも解消し、きっと得るものがあるはず。当日は、座禅実習(30分程度)のあと、墨染寺 三輪昌伸住職によるお話があります。  
[申込] 8月2日(日)9:00~来館のみ、先着順。定員に余裕があれば、翌日より 電話でも受付。

●第10回全国生涯学習フェスティバル  
西川ヘレン講演会  
わたしの人生ドラマ  
「女の夢・妻の願い・母の祈り」  
10月2日(金) 14:00  
入場料 1000円(8月2日より発売)



女の夢、嫁の立場、母の役割、そして妻としての責任など、3世代同居の大家族をやりくりする賢夫人が語る体験談には、多くの教訓が含まれています。

アイホール

伊丹市伊丹2-4-1  
TEL: 0727-82-2000

●協力公演  
西田シャトナー東京冒険劇団  
「ジャム」

惑星ピスタチオの西田シャトナーが、東京に乗り込んで1年間限りの劇団として旗揚げしたのがこのく西田シャトナー東京冒険劇団。厳しいオーディションから選抜された40人の役者たちと、シャトナーが旗揚げ十解散公演を敢行。不老不死になった科学者の5億年の回想を2時間でお送りする空前のエンターテイメント・ワールド。



7月23日(木) 19:00  
24日(金) 19:00  
25日(土) 14:00/19:00  
26日(日) 14:00/19:00  
27日(月) 19:00  
3500円

●提携公演  
ランニングシアターダッシュ  
「胸騒ぎ」

「泣ける! 熱くなる! 元気がでる! 青春エンターテイメント」をキャッチフレーズにスポーツに情

熱を注ぐ人々にスポットをあてた舞台を作り続けるランニングシアターダッシュ。今回は開館して10年、アイホールでは誰も成しえなかった初のロングランに挑戦、なんと11ステージを敢行。劇団としても初の試みとして「水泳」演劇にチャレンジ。さて、舞台の上でどう泳ぐ?

8月28日(金)19:30	9月2日(水)19:30
29日(土)14:00	3日(木)19:30
19:00	4日(金)19:30
30日(日)14:00	5日(土)14:00
31日(月)14:00	19:00
	6日(日)14:00

3000円(指定席) 2500円(自由席)  
※31日のみ 2500円(指定席)  
2000円(自由席)

●提携公演  
ファントマ「戦闘鬼」

「これっきりハイテンションシアター」から改名して、はや3年目になろうとする、絶好調の伊藤えん魔率いる「ファントマ」。今回の作品は栄華咲き誇る平安時代の奇談「大江山酒天童子」がモチーフ。その時代、京の都では大江山の酒天童子と名乗る鬼の一味が出没し、宮中の姫や女官を次々とさらっていく。そこで隠遁暮らしをする茨木童子が事件解明に乗り出

私・空・感 another time another place

ス ラ ッ ガ ー の 条 件

西岡信雄/伊丹アイフォニックホール総合プロデューサー

「カッ飛ばせ! ○○○!」は野球応援の定型。純日本的な三三七拍子である。○の所に選手名が入る場合、三音節の選手が絶対に得。スタンドの声が揃い大声援になるからである。1985(昭和60)年、関西の地盤沈下を救ったともいう阪神タイガース優勝の時、そのクリーンナップはマユミ、カケフ、バース(正しくはバース選手だが)、オカダだった。三音節名の選手がこれだけ揃えば猛打も当然。吉田監督も「優勝できたのはファンのみなさんの声援のおかげ」と云っていた。今年はどうか。ハンセン、パウエル、シンジョウ、イマオカ…すべて字あまり、ヤギ、ワダは字足らず。私の論では、どうみても優勝から遠い。



三音節名の選手が得するという現象は、観客の多いセ・リーグにのみ特徴的に表れることも面白い。ちなみに、いまセ・リーグのリーディング・ヒッターはスズキ(横浜)、オガタ(広島)、シミズ(巨人)、イシイ(横浜)、マエダ(広島)…とみごとに三音節選手が上位に並んでいる。三三七拍子の応援と打率の因果関係を、音楽人類学などという妙な学問をやっていると、野球を観ながらもついこんなことを考えてしまうのである。



すが……。ファントマ流ハードボイルド・エンターテイメントがアイホールに唸り声をあげます。  
9月24日(木)19:15  
25日(金)19:15  
26日(土)15:00/19:15  
27日(日)13:00/17:00  
28日(月)13:00  
3000円(3300円)

伊丹アイフォニックホール

伊丹市宮ノ前1-3-30  
TEL: 0727-80-2110

●伊丹シティフィル  
ハーモニー管弦楽団  
『第8回定期演奏会』

指揮:加藤 完二  
今回で8回目を迎える定期演奏会。今回は、ドヴォルジャーク作曲/交響曲第9番ホ短調「新世界より」、シューベルト作曲/



アイテム'98 vol.4(通巻7号)  
1998年7月15日発行  
発行●(財)伊丹市文化振興財団  
〒664-0865伊丹市南野字矢倉塚720-2  
TEL: 0727-81-8877 FAX: 0727-81-9292  
編集●アイテム編集委員会  
デザイン●AIRS  
※次号アイテム'98vol.5は10月に発行予定

※文中の料金は、前売料金。( )内は当日料金です。

アイテム'98 vol.4 文化情報紙 (財)伊丹市文化振興財団

アイホール  
ラストホール  
伊丹アイフォニックホール

アイフォニック地球音楽シリーズ NO.55  
カンツォーネ・ナポレターナ名曲選  
『ピエディグロッタの歌祭り』  
『オ・ソレ・ミオ』、『フニクリ・フニクラ』、  
『帰れソレントへ』…燦々とふりそそぐ太陽と  
ナポリの海のきらめきを彷彿とさせる  
カンツォーネ・ナポレターナの名曲を、お届けします。

『ナポリを見てから死ね』  
イタリア南部の都市“ナポリ”。世界3大美港の一つともいわれ、温暖な気候と自然の景観を誇る港湾都市です。ナポリ郊外のボメロの丘にのぼってみると、眼下にはナポリの街と港、そしてベスビオ火山の大パノラマが広がっています。その圧倒的な風景に接すると「ナポリを見てから死ね」といわれてきたのも頷けます。

『歌の故郷、ナポリ』  
よく長靴の形に例えられるイタリア半島ですが、その北部と南部が統一され現在のイタリアとなったのは、1861年のことでした。今でこそ、北部がイタリアの文化、経済の中心となっていますが、ナポリは紀元前7世紀にギリシア人の植民地ネアポリス(=新しい街)として建設されて以来、ローマやスペインなどの支配を受けながらも、地中海地域の中心地として文化を積み上げてきました。声の音楽、歌もその一つです。ローマ帝国時代、ナポリではすでに歌手のコンテストという形で音楽祭が行われ、あの皇帝ネロも優勝したとか。ナポリ方言で歌われる、由緒あるこれらの歌は「ナポレターナ」と呼ばれ、オペラなどに挿入されたことからイタリアの人々の愛唱歌としてだけでなく、「カンツォーネ・ナポレターナ」として世界中で



愛されるようになったのです。

『祭りの中の祭り  
ピエディグロッタ』

祭り好きのナポリっ子の間に、祭りの中の祭りとして親しまれているのが、9月に行われるピエディグロッタの祭りです。中世から続くこの聖母マリアに捧げられる祭りは、ナポリ郊外のピエディグロッタで開かれ、多くの人で賑わいます。その祭りの日に、自作の歌を奉納する慣習があったことから、祭りの一環として歌謡コンクールが行われるようになったのです。日本でもおなじみの『フニクリ・フニクラ』、『オ・ソレ・ミオ』、『帰れソレントへ』、『カタリ』といった作品は、どれもピエディグロッタの歌祭りの入賞曲。歌の故郷を自負するナポリならではの祭りといえるでしょう。

『イタリア人の心の歌』

国民の全てがオペラ歌手といわれるほど街中から歌声が聞こえる国、イタリア。今回の地球音楽シリーズでは、彼らの生活に溶け込んでいる歌の数々を、地元カンツォーネ界のトップ・スターたちパオラ・フォルナサリ・パッティ(メゾソプラノ)、ヴィットーリオ・デ・グロッシ(テノール)、アンドレア・コルテーゼ(バリトン)の3人でお届けします。ロックなどの流行歌におされながらも、イタリア人の心の底にはいつもカンツォーネ・ナポレターナへの熱い想いが息づいています。



美しく、情熱的な調べにのせて歌われるイタリアの心を感じとって下さい。  
9月19日(土) 15:00  
一般 3,000円  
学生 2,000円  
(各500円UP) \*全席自由  
※当公演に連動した講演があります。

アイフォニック民族文化サロン  
“話題の地球儀” NO.64  
『美味しいイタリア』  
伊丹アイフォニックホール

〈講師〉エルコレ・アペーラ  
(イタリアンレストラン オーナーシェフ)  
古代ローマ帝国の栄華ヤルネサンスの薫りを今に伝える「麗しの国」イタリア。人生を楽しむ術を心得たイタリアの人々の「食」へのこだわりはひとしお。繊細なフランス料理に対して、素朴で豪快なイタリア料理の生い立ちや特色、食習慣などイタリアの食の魅力を、余すことなく紹介します。シェフ秘伝のレシピも公開!  
9月7日(月) 19:00~20:30  
1500円(要電話予約)  
会場/小ホール1



アイフォニック  
ワークショップ NO.9

『作って鳴らそう、  
ハーモニカ!』

伊丹アイフォニックホール

〈実演・指導〉上本 洋  
(全日本ハーモニカ連盟理事)

誰でも一度は手にしたことがある  
‘ハーモニカ’。懐かしくて澄んだ  
音色をもつこの楽器が日本に渡来  
したのは、今から103年前のこと。  
ポケットに入り、どこにでも持ち  
ていける手軽な楽器ですが、大き

な楽器に負けないほどの音域を持  
ち、演奏の方法で変化に富んだ音  
色が楽しめます。

そのハーモニカを自分の手で完成  
させ、演奏に挑戦してみませんか？  
ハーモニカ作りにはキットを  
使用。自分でリードを削って音を  
調整し、オリジナルのハーモニカ  
を作ります。

今回はいろいろあるハーモニカの  
中から、初心者でも演奏しやすい  
‘複音ハーモニカ’（C調）を使用し  
ます。

演奏指導は、全日本ハーモニカ連  
盟理事の上本洋さん。高校生の時、  
アコーディオンのコンサートに刺  
激され、楽器店へ。高くアコー  
ディオン購入をあきらめたところ、  
店主から「同じリード楽器だから」



と勧められたのが、ハーモニカと  
の出会いだったそうです。以来、  
その音色に魅了され、必死で練習、  
2年後には全日本学生ハーモニカ  
コンクールで3位になるほどに。

今回はその名人芸も披露してい  
た

できます。  
ハーモニカに触れるのは、小学校  
の時以来だという方、今回が初め  
てだという方、そしてもちろん本

格的に演奏しているという方も、  
参加大歓迎です。  
小さな楽器の持つ、広くて大きな  
世界を体感してみませんか。

8月23日（日）  
（一部）ハーモニカを作ろう！

10：30～

制作指導／神谷 嘉孝

（ハーモニカ振興会指導者）

（二部）ハーモニカを鳴らそう！

13：30～

実演・指導／上本 洋

（全日本ハーモニカ連盟理事）

大人 2000円

小・中・高校生 1000円

（キット代込み）

（二部のみ参加はそれぞれ半額）

\*小学生は保護者同伴でお申し込

みください。

7月19日（日）午前10時より電話に

て受付開始。（要電話予約）

会場／小ホール1



アイフォニック  
地球音楽シリーズ NO. 56

『スペクタクル・ステージ  
南ロシアの感動』

伊丹アイフォニックホール

〈出演〉

クバン・コサック・アンサンブル

とにかく華やか、とにかく楽しい！  
歌あり、演奏あり、そして  
目を見張るアクロバティックなダ  
ンス！ 黒海に臨む南ロシアから、  
胸躍る興奮を携えてクバン・コサ

ック・アンサンブルがやって来ま  
す。その歴史は古く、19世紀はじ  
めから100年以上も活躍を続けた軍  
隊合唱団にさかのぼります。全ロ  
シア民族合唱団コンクール優勝、  
ブルガリア・フランス・ユーゴス  
ラビアの国際音楽祭入賞など、世  
界的にその芸術性を高く評価され  
た同アンサンブルが、ロシアの大  
地に繰り広げられた壮大な叙事詩  
をステージ上に華々しく展開しま  
す。

10月10日（祝）15：00

一般 3000円

学生 2000円

（500円UP）\*全席自由

アイフォニック  
地球音楽シリーズNO.54

『夏空に響く  
ドナウの歌声』

伊丹アイフォニックホール

〈出演〉

ハンガリー少年少女合唱団

緩やかに起伏する平原にドナウ河  
が流れる美しい国ハンガリー。そ  
の首都ブダペストも「ドナウの真  
珠」と呼ばれるほどの美しさを誇  
る都市です。東西文化の十字路口  
として栄えたこの地には、いくつ  
もの華麗な文化が開花し、音楽の  
面でもピアノの巨匠リストをはじ  
め、偉大な音楽家を数多く世に送  
り出しました。20世紀、農民たち  
の間に歌い継がれてきた民謡の収

集と研究に並外れた情熱を傾け、  
ハンガリーの国民音楽の創造と国  
際的な発展に貢献したのがコダー  
イとバルトークです。とりわけ、  
コダーイは民謡を素材にした音楽  
教育の確立にも力を注ぎ、その合  
唱指導法は世界中で高い評価を得  
ています。このコダーイの理念を  
受け継ぎ、世界中で活躍している  
のが合唱王国の名門ハンガリー少  
年少女合唱団です。この地で育ま  
れた親しみやすい民謡や、ハンガ  
リーの作曲家による名曲が夏空に  
さわやかに響きます。

8月4日（火）19：00  
一般 3000円（3500円）  
学生 2000円（2500円）  
18歳以下 1000円（1200円）  
\*全席自由  
\*公演当日は、2階ロビーにて  
「ハンガリーのかわいい小物たち」  
の展示もあります。

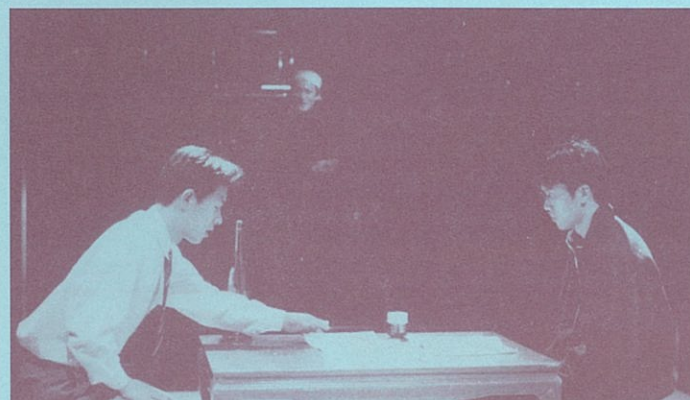


AI・HALL自主企画  
VOL.96

弘前劇場  
『夏の匂い』

アイホール

主宰の長谷川孝治が『職員室の午  
後』で95年第1回劇作家協会新  
人賞を受賞、また平田オリザ率い  
る青年団との合同公演『この生は  
受け入れがたし』や、昨年には東  
京グローブ座・春のフェスティバ  
ル参加など、地域劇団の枠を越え



おやこで遊ぼう  
参加型イベント

プレイ!  
VOL. 4

アイホール

アイホール前広場で、流木や粘土、  
石を使ってオブジェを作ったり、  
身体を思い切り動かして遊ぶ、飛



たその活動が注目を集める、青森  
の劇団「弘前劇場」。今回、初の  
関西公演を実施します。舞台は地  
方の個人総合病院の病室。長い間、  
入院している主人公のもとに、高  
校時代の友人が入院してきます。  
そこから様々な「他人」が登場し、  
「病気」という共通項からある共  
同体意識を持ちます。やがてある  
「夏の匂い」を持った女性の登場  
により、主人公の男に新たな胸の  
ざわめきが起こります。

8月7日(金)19:00

8日(土)15:00/19:00

9日(日)15:00

2800円(3000円)

学生2000円(2500円)

高校生以下1500円

岩下徹ダンスワークショップ&  
パフォーマンス

〈ダンス以前からダンスへ〉  
発表公演  
『PRESENT』

アイホール

世界的な舞踏集団<山海塾>に所  
属し、ソロ活動では即興ダンスの  
可能性を限りなく追求する岩下  
徹。その岩下徹のナビゲイトのも  
と、公演を前提としたダンスワー

クショップをアイホールでは行っ  
ています。参加者が計30回のワー  
クショップを通じて、それぞれ  
自分のダンスを発見、創造してい  
き、その成果を発表するのが『P  
R E S E N T』。舞台に立つのは  
男性3名、女性7名の計10名。ダ  
ンス経験の有無や年齢、動機など  
様々な10名のくありのままの現  
在>が表れる時間を目指します。  
8月22日(土)19:30  
23日(日) 15:00  
1000円(1500円)



る「プレイ」で、広場中を駆け回  
ってみませんか。  
9月15日(祝) 無 料

アイホール  
伊丹市伊丹2-4-1  
TEL：0727-82-2000  
■JR伊丹駅前

伊丹アイフォニックホール  
伊丹市宮ノ前1-3-30  
TEL：0727-80-2110  
■阪急伊丹駅北へ徒歩7分  
■JR伊丹駅西へ徒歩7分

ラストホール  
伊丹市南野字矢倉塚720-2  
TEL：0727-81-8877  
■阪急福野駅西へ徒歩8分  
■阪急伊丹駅より伊丹市バス系統（37）  
阪急塚口行  
■阪急神戸線塚口駅北側出口より伊丹市バス  
系統（37）阪急伊丹行ほか